創業44年 ロイヤルハウジンググループは「小さな親切心」を持って「しあわせのお手伝い」をしてまいります　広告

4つのホットな支援サービス　子育て支援　**高齢者支援**　障がい者支援　働く女性支援(働き方改革)

心をつなぐ Vol.7

街ぐるみで支え合う～地域包括ケア社会へ～

予防が幸せの元
和光市に見る要介護認定率改善手法

谷本：今回は、高齢者支援を中心に、自分らしい人生を全うできる場所を作っていくためには何が大切かを伺いました。

昨今、和光市モデルが超高齢社会が進む日本の市町村の目指すべき姿ではないかと非常に注目されてきましたが、一番の推進力となったことは何ですか？

松本 武洋氏(以下：松本)：和光市モデルは**「予防が幸せの元」**を基本原則に、市民に検診の無償化を広げていったのが発端なのですが、まず全国に先駆けて、高齢者の方の**筋トレ**や色々なリハビリに徹底的に取り組みました。ボディスパイダーといって円になって皆で機械を囲んでするんですが、おしゃべりをしながら皆楽しく筋トレをしていますね。まだ国内でのエビデンスもなく疑問の声も多かった中で、介護保険制度の最初の6年間が終わった頃、**急速に和光市の要介護認定率が改善**し、介護予防の機運につながりました。

谷本：今、要介護認定率が国全体では上がっている中で、今後の方向性を示唆できますね。

中村 秀一(以下：中村)：介護保険ができてから、サービスは拡大しましたが、その方にとって適切な介護サービスなのか、逆に高齢者の方の心身の機能を落

としていないかという問題意識を踏まえ、国の方でも要介護認定率改善のために自立支援介護の方向へ変わってきています。

谷本：認知症の増加も懸念されていると思いますが、対応策はありますか？

松本：やはりひとつは予防だと思います。実は**健常者と要介護者の間の方**が非常に多く、そういう方々に対して、市町村特別給付を早い時期から活用させていただき、要介護になる前の方向けの教室など、サービス提供を積極的に行なっています。

中村：以前は認知症になると、人生おしまいのような誤解がありましたが、認知機能が衰えるだけで、感情は豊かで、コミュニケーションもできるんです。無機質な病院的空間や大人数で接するのが苦手だと言われていますので、住み慣れた空間、馴染みの人間関係を作っていくような地域の環境整備、街づくりが非常に大事になると思います。↖

地域力と家族力の再生
住み慣れた街で自分らしい暮らし

谷本：都市部では、家族の力や近隣の力が落ちていると言われている中で、街づくりにはコミュニティの再生が必要ですね。

松本：和光市は明治以降急速に膨れたコミュニティであることから**地域力と家族力**の歴史が浅く、高齢者の問題はもとより、子育てを行政が応援するべく取り組んできました。

高齢者へのケアと同じような体制として「日常生活圏域」をつくり、近所の方のコミュニティの中でサービスが完結するようにしています。圏域ごとに母子手帳を交付し、かなり細かくプライバシーまで書いていただくことで課題がある方には、いち早くその方向けのサービスを開始したり、専門職がずっと相談相手になるなど**産前のケアから子供が育つまでを一貫して支援する制度**をつくっています。さらに、パパママ教室などを圏域ごとに行うことで、近所の親同士が子育て仲間になり、セーフティーネットにつながっています。

中村：国の政策としては、高齢者が住み慣れた地域で自分らしい人生を全うできる社会を目指して**地域包括ケアシステム**の構築を推進しています。現在は高齢者の相談にあたっている**「地域包括支援センター」**で高齢者、障がい者、児童にかかわらず、課題を抱えている方に対して総合的に相談できる体制整備をするべく動き出しています。

求められる官民連携
企業も地域を支えるパートナー

谷本：企業に対して期待していることはありますか？

中村：介護ロボットなど新しい技術の貢献にも期待していますが、これからの「公共」は行政だけでなく、企業、NPO、地域団体といった民間が多様なサービスを担っていくことが求められます。

松本：和光市では地域で高齢者

男性もコミュニティに参加を
定年後の職域から地域への発想転換

谷本：日常生活圏域は助けられるだけではなく、自分が助ける面もあるというお互いさまの関係づくりを地域でしていこうという強い政策が活きていると思いますが、一方で退職後の男性は地域の生活に関わるのが苦手だと言われていますが対策はされていますか？

松本：実は退職した男性と地域をつなげることは早い時期から課題でした。ひとつは各学校で「おやじの会」をつくってもらい、会ならではの取り組み、例えば私もおやじの会で畑の作業に参加しているんですが、そこで父親同士のネットワークができていくんです。今、1日保育士をやってもらおうと「保育参加」も仕掛けています。

中村：職域から地域へ、どうやって軟着陸するかが、若い時からの課題だと思います。会社で培った能力を発揮し、貢献してもらえるようにうまくマッチング出来るといいですね。

認知症の方も、診断能力の向上により早期発見が可能になり、偏見も改善されてきていることから、自分が認知症であるということを明らかにして社会に参加されている人も増えてきています。

松本：通所事業も男性は女性より参加されにくいので、一時期アミューズメント・カジノや麻雀などの企画をしました。女性はご近所の仲良しの関係でだいたい来てくれます。井戸端的に皆楽しんで参加していますね。

谷本：デイサービス当初の固定したプログラムから、まず自分でその日のコースを選ぶとか、レクリエーションを多様にしたり、来る意欲が沸いてくるような工夫をするところが増えていますね。

中村：インフラを含め環境整備が進むと、筋トレに出かけやすくなります。「あそこに行きたい」、「友達に会いたい」など意欲も湧いてきて、筋トレ自体の目的から社会参加へと意識が変わっていくんです。実際、高齢者の就労率は上がっています。そういった意味でみんなが出番がある社会を作っていかなければなりません。人生100年時代と言われていますが、**出来る限り社会に参加し続け、社会の維持に貢献しあう**ということが大事だと思います。

谷本：筋トレは街づくり、コミュニティづくりにもつながっているんですね。

松本：年を取ったなりに楽しく生きる姿をみんなが追求していくことで、「老い」を受け入れながら、しかもワクワクして生きていける社会を、街を、つくっていきたいですね。

対談を終えて

「人生100年時代」という言葉を提唱した『LIFE SHIFT（ライフシフト）』の共著者たちにインタビューしたことがあります。お二人の「この本を是非、日本の男性たちに読んでもらいたい」という言葉が印象的だったのを覚えています。この課題への解決策として、松本市長、中村理事長からの示唆は大変有効です。地域が人々に「場」や「やりがい」を提供しはじめている今、100年時代を見据え、自らも率先して関わり、そして、自身の新たな側面を見出すきっかけにしてみてはいかがでしょうか。

ロイヤルハウジンググループ
上席執行役員
谷本 有香

証券会社、Bloomberg TVで金融経済アンカーを務めた後、米国でMBAを取得。日経CNBCキャスター、同社初の女性コメンテーターとして従事。これまで世界の3000人を超えるVIPにインタビューしてきた。
Forbes JAPAN副編集長
跡見学園女子大学マネジメント学部兼務講師としても活躍中

人生100年時代に頼れる住まいのパートナー

高齢者のお住み替えを親身になってサポートします。

お客様の声

母の怪我で突然のホーム探し

一人暮らしの母が突然の怪我で歩行不能になってしまい、病院からは退院を迫られる中、短期間でホームを探さなければなりませんでした。最初は不安の塊で何回も相談にうかがいましたが、相談員の方がいつも熱心に探してくれたので、母にも満足してもらえるホームに入居することができました。（横浜相談室ご利用のS様）

相談員の明るい言葉に励まされ

介護認定５の兄は、いくつもの施設で入居を断られ、その度に希望がなくなる気持ちでした。でも担当の相談員の方が「大丈夫ですよ! また他を探してみますね」と明るく言ってくださり、本当に励まされました。面接のときも可能な限り同行してくださり、とても心強かったです。
（新宿相談室ご利用のM様）

私達のこだわり

1 介護職経験者や有資格者の相談員がサポートいたしますので、高齢者ご本人やご家族のお悩みに理解があります。

保有資格者数(2018年2月現在)
介護福祉士……18人　介護職員初任者研修……11人
社会福祉士……7人　宅地建物取引士……11人
社会福祉主事……3人　福祉用具専門相談員……2人
介護支援専門員(ケアマネージャー)‥5人　高齢者住みかえ支援相談員‥13人

2 お車での送迎で、現地見学をご案内いたします。福祉車両もご用意しています。

3 アフターフォローを心がけています。入居後も、ご本人やご家族にも安心していただけるよう定期的にお伺いします。

サポートの流れ　ご相談 ホームのご提案 → 同行案内 → ご契約 サポート → アフターフォロー

初めての老人ホーム探し
相談実績年間9,000組以上　専門の相談員による丁寧なご説明　ご予算に合わせたご提案
高齢者住みかえ支援センター
ロイヤル入居相談室
無料相談窓口 年中無休(年末年始を除く)
店舗はすべて立ち寄りやすい駅の近くやデパート・スーパーの中にあります。
横浜 そごう横浜店9階 0120-58-6186
新宿 新宿駅徒歩2分 0120-87-6186
大宮 そごう大宮店10階 0120-74-6186
多摩 イトーヨーカドー多摩センター店4階 0120-64-6186

信頼のサ高住管理
相談実績7万組以上　サ高住専門のスタッフ23名　取扱い：首都圏全域
サービス付き高齢者向け住宅入居募集センター
サ高住運営会社様へ――管理の手間を解消しませんか?
大好評 広範囲への募集、周知　専門サイト「サ高住ネット」　入出金管理
▶入居者募集実績例：グランドマストシリーズ（積和グランドマスト）、スマイラス聖蹟桜ヶ丘（京王ウェルシィステージ）、ウェリスオリーブシリーズ（NTT都市開発）他、多数
0800-888-6186 担当：小川・星野

自分で手軽に探してみたい方はこちら
老人ホームお探しガイド　お探しガイド　検索

しあわせのお手伝い 小さな親切心
健康企業宣言 創業44年
ロイヤルハウジング グループ
www.royal-h.jp ロイヤルハウジング 検索
グループ従業員430名、働く女性を支援します。
私たちと一緒に働きませんか?採用担当TEL.0120-25-1811

首都圏の不動産売買・賃貸・リフォーム
ロイヤルハウジング株式会社　ロイヤルハウジング販売株式会社
本社／〒160-0023 東京都新宿区西新宿 1-3-17(新宿第1アオイビル8階) 03-3367-1811(代)

別荘・リゾートマンション・土地
ロイヤルリゾート株式会社
熱海・伊東 軽井沢・箱根
本社／〒160-0023 東京都新宿区西新宿 1-3-17(新宿第1アオイビル9階) 03-5389-1111(代)

高齢者住みかえ支援センター ロイヤル入居相談室
老人ホーム サービス付き高齢者向け住宅
相談窓口 東京ロイヤル株式会社　神奈川ロイヤル株式会社
埼玉ロイヤル株式会社　045-277-2111(代)